

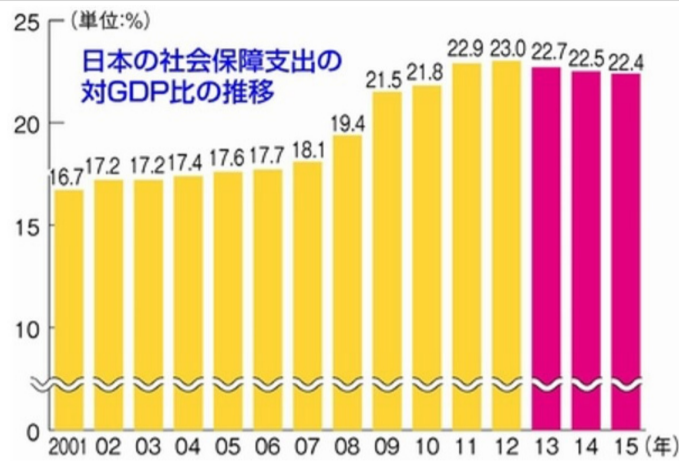
# 大企業に能力に応じた負担で社会保障財源を

日本共産党の小池晃書記局長は11月30日の参院予算委員会で、深まる森友・加計疑惑を徹底追及するとともに、異常な社会保障の切り捨てを進める安倍政権の暴走を真正面からたたき、打開の展望を示しました。

## 大企業減税が賃上げに回っていない

建の道を開く。これこそ経済の好循環の道だ」と提案しました。

小池書記局長は、安倍政権が法人税減税をしても賃上げには回らずに、大企業の内部留保として積み上げる一方、社会保障は経団連の提言にそって大幅削減されている実態を告発。「大企業に能力に応じた負担を求めることで、社会保障の財源をつくり、財政再



へと800万円の増加」と答弁。小池書記局長は「4年で800万円なら1年で200万円。一部を回せば大幅賃上げできる」と提起しました。

また、財務省が総選挙後、経団連の提言を引き写したような社会保障の負担増・給付削減を提案し、その中には、麻生財務大臣が首相だった2008年に「維持していきたい」と答弁していた75歳以上の高齢者の医療費窓口1割負担を、2割へ引き上げるこ

とまで含まれていることを指摘。「当時のあなたの答弁と、いまやろうとしていることは

## 後期高齢者の医療費窓口負担2割へ

小池書記局長は、もともと低かった日本の社会保障給付が安倍政権下で、さらに切り縮められていることを指摘。GDPに占める社会保障支出の割合が3年連続減少しており、「こんなことは、『自然増

## ゆきとどいた教育をもとめる千葉県民の会 8万人分の請願署名を県議会に提出

11月29日、千葉県にたいして少人数学級の実現や私学助成の増額、教育費の無償化などを求めて「ゆきとどいた教育をもとめる請願署名」の提出集会が県議会内で行われました。主催は、教職員組合や保護者などによる「ゆきとどいた教育を求める千葉県民の会」です。

この日の集会に寄せられた署名は8万1045人分、うずたかく積み上げられた署名用紙を、台車で運び出しました。

## 学校現場の深刻な実態が次々と

集会では、千葉県私立学校教職員組合連合の福永浩司委員長が開会あいさつのなかで、毎年取り組んできた署名

その後、署名に取り組んできた団体の代表から、「みんなに直接かわる問題だと話して署名を集めてきた」「幼稚園は8割を占めている私立で賃金が安く平均18万5400円、15万円を切っている人も1割いる。先生は長続きせず、公立では平均15年勤続で離職は40・8歳なのに、私立では9・2年で28・9歳。もっと改善してほしい」と呼びか



県議会事務局に請願署名を手渡す提出集会の参加者。11月29日・県議会内